



生協連会報



2022

4

<理事会報告>

第6回理事会報告 2

<活動報告>

第4回災害対策委員会 4

第2回職域生協部会 6

「子どもたちに平和な未来を2021」開催報告 8

第5回地域・まちづくり委員会 10

No.505



千葉県と県内6生協が協力し、 成年年齢の引下げに伴う 消費者トラブル警戒情報発信中!!

コープみらい
パルシステム千葉
生活クラブ千葉
なのはな生協
千葉県庁生協
千葉県生協



令和4年4月1日から 18歳でオトナ

民法の改正により成年年齢が18歳に引き下げられます

※喫煙、飲酒、ギャンブルは20歳までできません。

生年月日による成年となる日の違い

生年月日	成年となる日
2002年4月1日以前	20歳の誕生日に成年
2002年4月2日 ～2004年4月1日	22年4月1日以降成年
2004年4月2日以降	18歳の誕生日に成年

オトナになると・・・

自分の意志で自由に契約できる。

例) クレジットカードを作ることができる。

ローンを組んで高額な買い物ができるようになる。

一度結んだ契約を簡単に取り消せなくなる。
(未成年者取消権が行使できなくなる。)

一度契約したら、それを守らなければならない重い責任がある。



※未成年者取消権とは民法で定める未成年者を保護する制度です。
未成年者が保護者などの同意なく契約した場合、原則としてその
契約を取り消すことができます。

家族や周囲の人も
正しい知識を持って
見守りましょう

若者に多い消費者トラブル

もうけ話に誘われて

SNSで知り合った人に、簡単に稼げると言われて、情報商材を2万円で購入した。さらに30万円のサポートプランを勧められたので、お金がないと断ったが、すぐに元が取れるから借金すればいいと言われて契約した。



※情報商材とはネット上で販売されるお金儲けのための情報

SNSの広告から高額契約

SNSで「全身脱毛10万円」という広告を見て美容クリニックに行くと、「広告のコースでは効果が低いかもしれない。効果のある施術が今なら20%引き」と勧められた。断り切れずに分割払いで50万円の契約をしてしまった。



回だけのつもりが定期購入に

無料動画を見ていたら「ダイエットサプリメント特別価格500円」と広告が入った。1回だけのつもりで注文したが2個目の商品が届いた。2回目から8000円で4回購入が条件の定期購入だった。



- 「簡単に儲かる」「すぐに元が取れる」「あなただけ特別」というあまい言葉に注意！うまい話はありません。
- SNSで知り合った人や広告を安易に信用しないようにしましょう。
- ローンやクレジットは高額な利息や手数料がかかります。借金をしてまで契約するのはやめましょう。
- 強く勧められてもその場で契約しないで、少しでも不安があったら勇気を出してきっぱり断りましょう。

- ・ オトナとしての自覚と責任をもって行動しましょう！
- ・ オトナとして冷静に判断しましょう！

困ったときはひとりで悩まず相談してください。
千葉県消費者センター 【日曜・祝日・年末年始はお休み】
相談専用電話 TEL 047-434-0999
相談受付時間 月～金曜日 9時～16時30分
土曜日 9時～16時

このほか、お住まいの市町村の消費生活相談窓口でも受け付けています。
お住まいの市町村等の消費生活相談窓口をご案内する3桁の電話番号
消費者ホットライン 局番なしの「188(いやや)」泣き寝入り

千葉県生協連の主な活動予定 2022.4～2022.6

4月			5月			6月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	金	MCA無線通信訓練	1	日		1	水	MCA無線通信訓練
2	土		2	月		2	木	サポちば理事会
3	日		3	火		3	金	
4	月		4	水		4	土	
5	火		5	木		5	日	
6	水		6	金	MCA無線通信訓練	6	月	
7	木		7	土		7	火	
8	金		8	日		8	水	
9	土		9	月		9	木	コープみらい総代会
10	日		10	火		10	金	
11	月		11	水		11	土	
12	火		12	木	サポちば理事会	12	日	サポちば総会
13	水		13	金		13	月	
14	木	フードドライブキャン ペーン実行委員会	14	土		14	火	パルシステム千葉総代会
15	金		15	日		15	水	
16	土		16	月		16	木	生活クラブ千葉総代会
17	日		17	火	第7回理事会	17	金	日生協総会
18	月		18	水		18	土	高齢協総代会
19	火		19	木	第1回災害対策委員会	19	日	
20	水	第1回食・消費者委員会	20	金		20	月	なのはな生協総代会
21	木		21	土		21	火	
22	金	役員推薦委員会	22	日		22	水	
23	土		23	月		23	木	第73回通常総会 ちば住宅コープ総代会
24	日		24	火	千葉商科大生協総代会	24	金	
25	月		25	水	千葉大生協総代会 東邦大消費生協総代会	25	土	学校生協総代会
26	火	第3回監事会	26	木		26	日	
27	水		27	金		27	月	
28	木		28	土		28	火	
29	金		29	日		29	水	
30	土		30	月		30	木	県庁生協総代会
			31	火				

千葉県生活協同組合連合会 2021年度 第6回理事会報告

- 【開催日時】 2022年3月22日（火） 14：00～15：25
【開催場所】 千葉県生協連 会議室およびウェブ会議システムを使用
【出席者】 理事11名中11名出席、監事3名中2名出席、陪席1名、事務局2名

定刻になり、渡邊会長理事より、ロシアのウクライナへの侵攻に対して千葉県生協連会長名で抗議文を送付したこと、また先週の地震により各地に甚大な被害が発生しましたが、事業に影響のないよう情報に注意をしつつ、災害への備えを点検・確認する機会として捉えていきたいと挨拶がありました。続いて本日の出欠状況について報告がされ、オブザーバーのちば住宅コープの高橋氏を紹介した後、本理事会の定数を満たし成立していることを確認し、理事会規則第7条により会長理事を議長とすることを確認した上で議事に入りました。

<議決事項>

第1号議案 千葉県生協連第73回通常総会公告の件

千葉県生協連第73回通常総会の公告について、定款第46条総会の招集手続きに基づき提案し、第1号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第2号議案 千葉県生協連第73回通常総会代議員数の件

総代会代議員選出規約に基づき、第73回通常総会代議員数を提案し、第2号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第3号議案 千葉県生協連第73回通常総会における役員補充選任に関する公告の件

千葉県生協連第73回通常総会第3号議案において、役員補充選任に関する議案を議決することから役員選任規約実施細則第3条に基づき、役員補充選任に関する公告を提案し、第3号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。続いて報告事項となっている千葉県生協連第73回通常総会における役員補充選任の進め方について、上山専務理事より報告がありました。

<協議事項>

1. 千葉県生協連第73回通常総会議案書（案）について

2021年度活動のまとめ、2022年度活動方針（案）について前回理事会以降からの加筆修正箇所を含め提案があり、協議をおこないました。次回第7回理事会（5月17日開催）で最終確定版として提案することを確認しました。

2. 2021 年度決算の見通し及び 2022 年度予算（案）について

2021 年度決算の見通し、2022 年度予算（案）について提案があり、協議をおこないました。協議の結果、提案の内容について全員異議なく確認されました。

3. 2022 年度上期取り組み課題について（案）

2022 年度上期取り組み課題について提案があり、協議をおこないました。くらし安全推進課と共催で開催する役員研修会のテーマ案、方針案について理事、監事よりご意見をいただき、世界の食料問題の現状と日本の食料課題をテーマとして講師を決め、具体的に進めていくことが確認されました。

4. 2022 年度千葉県生協連 委員会・部会・実行委員会について

2022 年度千葉県生協連 委員会・部会・実行委員会について提案があり、協議をおこないました。協議の結果、提案の内容について全員異議なく確認されました。

<報告事項>

1. 個別報告

上山専務理事より、以下の（1）（3）～（5）に関する報告があり、確認されました。

- （1）千葉県生協連第 73 回通常総会の運営について
- （3）2022 年度千葉県生協連理事会等主要会議義日程について（確定版）
- （4）「食でつながるフェスタ in ちば」の後援について
- （5）適格消費者団体 特定非営利活動法人消費者市民サポートちばの活動状況について（2022 年 2 月度時点）

2. 活動報告

前回理事会以降から第 6 回理事会までの活動と課題の進捗状況について報告がありました。

3. 日本生協連関係報告

特にありませんでした。

4. 会員生協関係報告

千葉県学校生活協同組合小川専務理事より、コロナ禍での学校の状況について報告がありました。

<文書報告>

1. 各生協の総代会の日程
2. ロシアによるウクライナ侵攻に対する抗議声明文
3. ちば SDG s パートナー登録証
4. 2021 年度 千葉県生協連活動ロードマップ

日 時 2022 年 3 月 4 日（金曜日） 10：00～12：00
場 所 ウェブ会議システムを使用
出 席 辻岡（パルシステム千葉）、河田（コープみらい）、地引（生活クラブ千葉）、佐藤（千葉県庁生協）、藤本（千葉県学校生協）、篠崎（こくみん共済 coop）、水島（県連災害対策アドバイザー）、若林・松尾（中央労働金庫）、大田（日生協中央地連）、平野（千葉県社会福祉協議会）、上山・佐久間・白井（県連事務局）

内 容

（1）開会及び挨拶

初めに、千葉県生協連 上山専務より、千葉県連災害対策委員会では、毎年千葉県防災危機管理課、千葉県社協、県ボランティアセンター、日本赤十字社千葉県支部などと、学習会や交流をおこない連携をすすめています。今回は長野県でおきた災害に中心となり支援活動をおこなっている長野県生協連の中谷事務局長より「長野県災害時支援ネットワークの活動について」の話聞き、今後の台風や首都圏直下型地震などの災害が発生した時に、千葉県で災害支援活動を協働できるよう行政や各団体との連携のあり方や生協の役割などを考えていきたいとあいさつがありました。



（2）『長野県災害時支援ネットワークの活動について』

講師：長野県生活協同組合連 事務局長 中谷隆秀 様

中谷さんは「もし長野で災害が起きたら」を心配して、ネットワークづくりを呼びかけた一人です。今回は「長野県災害時支援ネットワーク」の立ち上げと災害支援での協働の必要性と今後について、項目別に詳しい話を聞きました。

- ① 長野県生協連と災害支援の活動の関わり
- ② 災害前にはどんなことをしていたのか？
- ③ 災害発生 2019 年 10 月 13 日の朝から
- ④ 情報共有会議の開催と集まる被災地の情報
- ⑤ 災害時の社協の動きと災害ボランティアセンター
- ⑥ オペレーション「ONE NAGANO」の成果＝被災地の空気を変える
- ⑦ 日本生協連を通じての全国の生協への支援要請
- ⑧ 全国の生協からの支援者の活躍
- ⑨ 農ボラ支援チーム
- ⑩ 復興に向けてのあゆみ
- ⑪ 第 3 回災害時の連携を考える長野フォーラム⇒第 4 回 2022 年 2 月 15 日
- ⑫ これからの課題とまとめ

(3) 質疑応答および懇談

中谷さんの話を聞いた後、行政や社協との連携の継続について、ネットワークの構築の仕方、ネットワークとして支援を継続する為の情報発信について、被災した農家への支援の方法、コロナ禍での避難所の運営、在宅避難者の支援などの質問が出て意見交換をおこないました。災害時だけでなく日頃から顔の見える関係づくりを心掛け、災害が発生した時には生協の強みを生かし地域とのつながりや各市町村社協と連携し、被災者の方に寄り添った支援活動ができるようにすすめることを共有しました。

(4) 日本生協連中央地連からの報告

太田氏より、以下3つの報告がありました。

- ① 中央地連無線訓練の実施時間の変更について
- ② 2021年8月の大雨災害に、61生協より2億2000万円支援募金が集まり福岡県と佐賀県に送った。
- ③ 新型コロナウイルスの感染状況について、日生協情報プラザに掲載している。

(5) 千葉県生協連事務局からの報告

佐久間事務局長より、以下2つの報告がありました。

- ① 2022年度MCA無線訓練の、実施訓練日と内容について
- ② 3月17日におこなう千葉県生協連の図上訓練について

(6) 次回の日程、

次回は2022年5月19日(木曜日) 10:00～



2021 年度第2回職域生協部会報告



日 時 2022 年 3 月 9 日 (水) 10 : 00 ~ 12 : 00
開催方法 ZOOM を活用した WEB 会議
出 席 鶴岡・川井 (千葉県庁生協)、小川 (千葉県学校生協)、石原 (千葉大学生協、
千葉商科大学生協)、有吉 (東邦大学消費生協)、風間・井形 (日本生協連職
域生協事務局) 上山・佐久間・白井 (千葉県連)

内 容

(1) 開会あいさつ

部会長の鶴岡専務より、今回の職域生協部会はコロナの影響で視察見学を延期とし、各生協の下期事業報告の中でコロナ禍での事業継続状況や工夫していることなどについて交流をして、今後の事業運営に活かしていきたいとあいさつがありました。

(2) 各生協の下期の状況報告

○ 千葉県庁生協

県庁内のセブンイレブン店は、庁内職員の約 8 割が利用し、供給高も好調。食堂事業はコロナ感染症対策により席数を大幅に削減したため厳しい状況だが、県との連携で県互助会の利用券を使用できるお弁当などを提供し充実を図った。隣接するサービスセンターでは県産品 (花・いちご等) を販売し利用拡大に努めた。コロナの影響は来年以降も続くことを前提として、県産物を使用したヘルシー弁当などの開発をおこなうなどお弁当部門の強化に努める。

○ 千葉県学校生協

通信・共同購入などはコロナ前の水準を上回る供給だったが、配送にあたり車両運搬費や消耗品費も増加し供給増が収益増につながらない状況。下期の主な取り組みとしては、生協の理念や SDGs につながる学校等の社会貢献活動に支援金等を贈呈。(学校地域の連携・災害復興支援活動・平和教育環境教育等の 27 事業を支援) 次年度に向けて、若い人とのつながりを重視し、転居、結婚、子育てなど組合員の人生設計に寄り添ったサービス事業の構築に努める。

※ 職域生協部会で取り上げて欲しい課題として若年組合員・高齢層組合員に対するイベントやセミナーなどの開催について、大学生協・県連より提案がありました。

○ 千葉大学生協・千葉商科大学生協

千葉商科大学は、新入生がオンライン授業で、1 人 1 台パソコンが必携となっているため供給の大幅伸張で供給剰余も増。新学期の企画はオンライン中心でおこなっている。今年度より Web で生協の加入受付を始め加入率もよい。

千葉大生協は、コロナ禍でも新入生向けのイベントなども対面でできた。今後の企画も対面でおこなう。学内人口が 19 年度の 5 割ぐらいだが、食堂が比較的好調。次年度も客数は 6 割ぐらいしか戻らない中で利用者を増やすこと、学内に来なくても利用してもらえようものを強化していく。千葉商大、千葉大でも新

入生向けの加入もオンラインの利点を使い接点を増やし促進を進める。

○ 東邦大学消費生協

習志野キャンパスには、薬学部、看護学部などがあるので、コロナ感染症対策に対しても厳しくいろいろな活動がしづらかった。特に食堂経営は厳しく、日替わりの幕の内弁当を作成し飽きさせない取り組みをおこなった。また大学生協オリジナルの「単位パン」を



販売し大学生協の特徴を出した商品開発の提案などを心掛けている。次年度に向け学びと成長を支える事業の新規展開を考えていく。

(3) 日本生協連職域生協事務局からの報告

職域生協事務局井形氏より、以下の報告がありました。

- ① 職域生協事務局の活動報告
- ② 2020 年度期末・部門別損益データ集約の終了について
- ③ 各生協の総代会議案書の収集～議案書内容の点検・講評活動の終了について
- ④ 文書交流「コロナ禍からの事業回復・伸長、コスト削減施策」について
- ⑤ 今後の主要な予定

(4) 県連事務局からの報告

佐久間事務局長より、2021 年度、フードバンクと千葉県内生協の連携フードドライブキャンペーンの取り組み報告がありました。

上山専務理事より、第 46 回千葉県消費者大会の開催報告がありました。

(5) 次年度第 1 回部会の日程

2022 年 10 月 12 日（水曜日）10：00～



「子どもたちに平和な未来を 2021 開催報告



日 時：2022年3月12日（土）10：00～12：00

開催方法：Zoomによるオンライン開催

アクセス数：63（事務局含む）

3月12日に「子どもたちに平和な未来を2021」を開催しました。今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、Zoomによるオンラインでの開催となりました。

「子どもたちに平和な未来を」は千葉県内の4つの地域生協（パルシステム千葉・コープみらい・生活クラブ・なのはな生協）による実行委員会が主催し、会員生協の子どもたちに平和の大切さと核兵器の廃絶を訴える取り組みをしています。2021年度は企画開催に向け5回の実行委員会をおこなっていました。

2021年度は昨年の講演がとても好評だった Dialogue For people 副代表でフォトジャーナリストの安田菜津紀さんを再び講師にお迎えし、「平和のために、わたしたちが日本からできることは？～写真で伝える世界の人々の声～」というテーマでお話をいただきました。

事前には61件82名（小学生23名 中学生8名 その他学生3名 社会人48名）のお申し込みがあり、当日は60を超えるアクセスがあり、関心の高さがうかがえました。

今年の講演は、「いまだに戦争が続いている国の子どもたちの姿や、難民の方々が直面する困難などを写真で伝えながら、私たちが日本からできることを考えます。」という内容で、奇しくも現在の世界情勢にも通じる内容となりました。

安田さんからは、知り合いのジャーナリストが撮影した現在のウクライナの写真や、以前自身が撮影したシリアの子どもたちや難民キ

ャンプの写真、また地図を使いながら戦争や紛争によって被害を受けた人々についてゆっくりと丁寧に子どもたちに説明をしていきました。「難民」についても、どういう人々なのか、その人々が日本ではどのように扱われているのかなど、子



講師の安田菜津紀さん

プログラム

- 10：00 開会・主催者挨拶
子どもたちに平和な未来 2021 実行委員長
- 10：05 講演会
「平和のために、わたしたちがに日本からできることは？～写真で伝える世界の人々の声～」
講師 安田菜津紀
- 11：15 交流会
「なつきさんとみんなで話そう・へいわのこと」
- 11：55 なつきさんから
- 12：00 閉会

どもたち自身にも考えてもらえるように語りかけながらお話を進めていきました。

交流会では、安田さんの話を聞いた感想や質問、考えたことなど子どもたちはとても積極的に発言をしていました。

安田さんからは、「社会の仕組みをかえていかなければならないことがたくさんあるけれど、「知る」そして次に「知らせる」こと、つまり声をあげることによって社会は少しずつ変わっていくことができます。身近なところから輪を広げていってほしいと思います。」とメッセージをいただきました。



参加者のみんなと、
送ってくれたワークシート

参加者アンケートから（抜粋）

- ・子供向けということで凄く丁寧なご説明に今世界で起っていることそしてそこに日本も無関係ではなくわたしたちが知らなきゃならないことを大人の私でもよく知らなかったことを教えていただいて勉強になりました。\$
- ・ゆっくり丁寧に分かりやすくお話してくれました。また、ウクライナの問題が、今まさに世界平和を揺るがす最大の問題で、危機感が直に伝わってくるようでした。
- ・みんなの思いが伝わった。自分にできることが明確になった。学校に難民についての本棚を作りたい。
- ・オンラインも良かったけど、学校にも来てほしいし、イベントもあったら参加したいです。
- ・資料や写真がとても見やすかったですし、お顔を見ながらお話しが聞けて内容に気持ちが入って行きやすかったです。
- ・家族でコミュニケーションをとりながら参加できた
- ・フォトジャーナリストって大変だけど、カッコよくてすごいなと思いました。私の学校にも来てほしいです。
- ・ありがとうございました！頑張ってください！私も安田さんのような人になれるように。
- ・ロシアとウクライナの戦争が始まったこの時期に難民や平和についての講演を聞くことでより関心が深まりました。私達にできることはあるのかなと思いましたが、知ることや関心を持つことで何ができるか考えてみたいと思いました。

第5回地域・まちづくり委員会委員会報告



日 時：2022年3月25日（金）14：00～15：40

開催方法：Zoom を活用した Web 会議

出 席：篠原（コープみらい）、佐藤・丸岡（パルシステム千葉）、
柴山（生活クラブ）、山田（なのはな）
上山・佐久間・竹内（生協連）
オブザーバー 並木・蔦（日本生協連）

敬称略

内 容

1. 学習会

地域・まちづくり委員会は、安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域で活動する諸団体の活動から地域課題を共有し、地域連携への道筋を模索することを目的に開催しています。2021年度は社会課題の実例を学び、生協と他団体との協働の可能性を模索しています。

第5回では引き続き「社会課題解決に取り組む団体の活動を知り、地域への関わり方を考える」と題して、「NPO 法人多文化フリースクールちば」の代表白谷秀一さんより活動についてお話をお聞きしました。

千葉県生協連上山専務理事の挨拶のあと、学習会が始まりました。

白谷さんから、はじめに千葉県における外国人児童生徒数が毎年非常に増えており、それに伴い「日本語指導が必要な児童」も非常に増えてきている。またその母語は、以前が中国語、スペイン語など4～5か国語での対応できていたものが、10か国語以上の言語と多様化してきているという現状の説明がありました。



代表の白谷さん

また、2002年から高校教師、通訳などのボランティアとともに「日本語を母語としない親と子供」に千葉県における入試制度と学校案内を目的とするガイダンスを始め、それがのちの「NPO 法人多文化フリースクールちば」の設立のきっかけとなったこと、現在は入試のためのガイダンスだけでなく、高校入試のための学習指導を毎日（1日5時間 年間2000～220日程度）行っていることなどを説明されました。このほか、生徒たちの家族、人間関係、生活などの現状についても説明されました。

次に日本の中でも千葉県に多く住むアフガニスタン人（日本全体の44%）の生徒たちについて、生活や、家族の仕事、コミュニティやアフガニスタンに戻れない理由などについて説明されました。

日本で学んでいる子どもたちの将来の希望について聞かれると、白谷さんから、

「アフガニスタンの今の社会状況から母国に戻ることをあきらめ、日本での生活を考え始めた女子学生や、親の会社の仕事の手伝いをする男子などもある」など教えていただきました。参加者からは「日本で暮らす外国人の方々の困難な暮らしについて考えるきっかけとなりました」「生協として何ができるのか」「助成金の情報などを伝えていきたい」などの感想がありました。

2. 委員会

その後におこなわれた委員会では、昨年度の振り返りと次年度に向けての委員会で取り上げたいことなどについて意見をいただきました。

また各生協から、以下の活動報告がありました。

○コープみらい 千葉5区ブロックと児童養護施設を退所した子どもへの支援団体とのオンライン交流会をおこない社会貢献活動助成団体とのつながりを深めました。花見川ライオンズクラブと一緒に花見川店店頭において食材提供の呼びかけを行い3日間で1か月分の食料集まりました。年間を通じ生活困窮者支援のためお米の提供を行いその提供先のひとつ、白井市での取り組みを見学しました。

○生活クラブ 次年度のエッコロ福祉基金の助成9団体が決定しました。実行委員として参加している「食でつながるフェスタ in ちば」が開催されました。生活クラブ千葉グループで行っているデポー木刈地域での街の縁側づくりの一貫で、4月から地域食堂をスタートします。八街で行っている「虹と風のファーム」においてソーラーシェアリングを開始し、生活クラブエナジーへ売電します。

○パルシステム千葉 コープ共済「地域支えあい助成」の取り組みについて。千葉市の地域コミュニティづくりは継続します。習志野市での「多世代連携」への取り組みは市内の「子ども食堂ネットワークづくり」を行います。パル千葉はネットワークには関わらず、応援していきます。宅配事業での余剰野菜(予備青果)をグループ全体で地域の団体に活用してもらう取り組みを次年度から始めます。

○なのはな生協 農薬についての学習会を積極的に開催しています。

○住宅コープ コロナ禍における居場所づくりとしてグランピング施設、コンテナハウスを活用する取り組みを次年度も行っていきます。

3. 日生協からの情報提供

組織の体制変更についてと、企画のお知らせがありました。

4. 次回開催日

Zoomによるオンライン開催

5月16日週で調整



参加者のみなさん

以上

千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立	1949 年
会長理事	首藤 英里子
会 員	12 生協
準 会 員	2 生協
所 在 地	千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 5 階

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい	千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15 HP アドレス https://mirai.coopnet.or.jp/
生活協同組合パルシステム千葉	所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F HP アドレス https://www.palsystem-chiba.coop/
生活クラブ生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス https://chiba.seikatsuclub.coop/
なのはな生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2 HP アドレス https://nanohana-coop.net/
千葉県庁生活協同組合	所在地：千葉市中央区市場町 1-1 HP アドレス http://www.chibakenseikyo.or.jp/
千葉大学生生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33 HP アドレス http://www.univcoop.jp/chiba-u/
東邦大学消費生活協同組合	所在地：船橋市三山 2-2-1 HP アドレス https://www.univcoop.jp/toho/
千葉商科大学生活協同組合	所在地：市川市国府台 1-3-1 HP アドレス http://www.univcoop.jp/cuc/
千葉県学校生活協同組合	所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F HP アドレス https://www.jcgsk.com/
生活協同組合ちば住宅コープ	所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F HP アドレス http://www.cjcoop.or.jp/
千葉県高齢者生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/
千葉県勤労者共済生活協同組合	所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1 HP アドレス http://www.zenrosai.coop/
〈準会員〉東都生活協同組合	所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F HP アドレス http://www.tohto-coop.or.jp/
〈準会員〉常総生活協同組合	所在地：茨城県守谷市本町 281 HP アドレス https://www.coop-joso.jp/



千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)

tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459

<http://chiba-kenren.jp/>